

助成受給団体名	かほくちくぼうはんきょうかいいんごうかい 河北地区防犯協会連合会
事業の名称	地域社会との連携による安全・安心なまちづくりを図るための活動
実施期間	2017年8月1日～2018年2月28日
<p>実施した事業の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 石巻市内の幼稚園、小・中学校の不審者対応訓練において、「いかのおすし」パンフレット等を配布のうえ犯罪被害防止を呼び掛けた。 2 全国地域安全運動（平成29年10/11～10/20）、年末・年始特別警戒（平成29年12/15～平成30年1/7）期間を重点に、関係機関と協働で仮設住宅の入居者を個別訪問し啓蒙品を配付するキャンペーン活動を行った。 3 防犯協会の支部単位で青色回転灯装備車両による見せるパトロール活動を行い、登下校時の児童生徒の見守り活動を行った。 4 毎月15日、金融機関店舗前においてキャンペーンを行い、利用者の犯罪被害防止意識の高揚を図った。 5 少年に対する立ち直り支援活動の一環で、関係機関と協働で、平成29年9月15日少年に対するマカロンの調理体験、平成29年12月13日アイスボックスクッキーの調理体験を実施した。 6 平成30年2月7日、密猟防止協議会において、フェイスタオル等の啓蒙品を配付のうえ、犯罪被害防止を呼び掛けた。 7 平成30年2月25日、第9回石巻桃生ライオンズ旗争奪剣道大会において、出場選手である小・中学生にフェイスタオル等の啓蒙品を配付のうえ、犯罪被害防止を呼び掛けた。 <p>事業の成果</p> <p>各校における防犯広報は児童・生徒等にわかりやすいと大変好評であった。</p> <p>仮設住宅におけるパトロール活動、入居者を個別訪問するキャンペーン活動は入居者のみならず地元住民から大きな反響があった。</p> <p>フェイスタオルは大変好評で、地域住民の防犯意識の高揚に資することができた。</p> <p>立ち直り支援活動は、河北警察署・河北地区少年補導員協会と協働で女子少年に対する調理体験を実施したが、12月13日の活動では少年の実母が急遽参加し、調理体験終了後、実母から活動に対する謝辞が述べられた。</p> <p>これらの地域に根ざした地道な活動を関係機関と協働で年間を通じて展開することにより、平成29年中の刑法犯認知件数は76件、前年比-20件に減少した。</p> <p>今後の課題</p> <p>継続した児童等の見守り活動と今後新設される復興団地内における新たな自主防犯組織の設立。</p>	

